

## 一般社団法人日本色彩学会 2018 年度（平成 30 年度）第 3 回理事会議事録

【日時】 2018 年 6 月 30 日（土） 14:00 ～ 18:00

【場所】 WebEX 利用による遠隔会議

【出席者（敬称略）】

会長 高橋 晋也

副会長 篠田 博之，名取 和幸

理事 岩井 彌，片山 一郎，河本 健一郎，喜多 英雄，下川美知瑠，須長 正治，  
西省吾，平井 経太，山内 泰樹 [記録]

監事 東 吉彦

オブザーバー

羽成 隆司（東海支部長）

事務局 八木橋 生輔

【欠席者（敬称略）】

監事 鈴木 敬明，オブザーバー 森本 一成（関西支部長）

【資料】

日本色彩学会 2018 年度第 1 回理事会議事録[H30-3-1-1]

日本色彩学会 2018 年度第 2 回理事会議事録[H30-3-1-2]

日本色彩学会 2018 年度総会議事録[H30-3-1-3]

理事役割分担案[H30-3-2-1]

委員会関係[H30-3-2-2-1]

組織図[H30-3-2-2-2]

選挙日程[H30-3-2-3-1]

役員代議員改選数[H30-3-2-3-2]

平成 31 年度科学技術賞及び若手科学者賞候補者の推薦について[H30-3-2-4-1]

第 37 回スガウェアリング財団賞表彰候補者・第 38 回助成候補者推薦のお願い[H30-3-2-4-2]

日本建築仕上学会女性ネットワークの会「第 5 回講演会」協賛依頼[H30-3-2-5-1-1]

日本材料学会「第 4 回材料 WEEK」協賛依頼[H30-3-2-5-1-2]

日本照明委員会「第 43 回 JCIE セミナー」協賛依頼[H30-3-2-5-1-3]

日本塗料工業会「第 21 回グッド・ペインティングカラー」協賛依頼[H30-3-2-5-1-4]

日本光学会「Optics & Photonics Japan 2018」協賛依頼[H30-3-2-5-1-5]

日本色彩教育研究会「第 68 回日本色彩教育研修会」協賛依頼[H30-3-2-5-1-6]

CCIW2019 後援のお願い[H30-3-2-5-2]

平成 29 年度下期 JIS 印税支払明細書[H30-3-2-5-3]

平成 30 年度第 3 回理事会入会審査・会員異動（個人情報削除）[H30-3-2-6]

70 周年記念事業案 1[H30-3-2-7-1]

70 周年記念事業案 2[H30-3-2-7-2]

ML 運用について[H30-3-2-8-1]

報告記事掲載について[H30-3-2-8-2]

メールニュースの転載について[H30-3-2-8-3]

理事会スケジュール[H30-3-2-9]

2018 年後半実施検討内容について[H30-3-2-10-1]

色彩教材データバンク構想[H30-3-2-10-2]

JABEE 連絡協議会規約[H30-3-2-10-3]

平成 30 年度第 3 回理事会財務報告資料[H30-3-3-2]

学会誌とニュース統合による学会誌ページ割案[H30-3-3-3]

平成 29 年度関西支部総会議事録[H30-3-3-4-1]

平成 30 年度第 1 回関西支部役員会議事録[H30-3-3-4-2]

議事に先立ち、定款ならびに理事会運営規程を確認した。また、高橋会長より所信表明がなされた。

## 1. 議事録確認

2018 年度第 1 回理事会議事録（案）、2018 年度第 2 回理事会議事録（案）、2018 年度総会議事録（案）（資料 H30-3-1-1, H30-3-1-2, H30-3-1-3）を確認し、満場異議なくこれを承認した。

## 2. 審議事項

### 2-1 理事役割分担

高橋会長より、資料 H30-3-2-1 に基づき、理事役割分担の説明があり、満場異議なくこれを承認した。

### 2-2 各種委員会委員長の選出

高橋会長より、資料 H30-3-2-2-1～2 に基づき、各種委員会および組織図の説明があり、満場異議なくこれを承認した。高橋会長より、構造改革委員会と財務委員会の統合（将来構想委員会）が提案なされた。規定や担当理事については、次回以降の理事会で検討する。

教育普及委員会の委員長は現時点で未定。表彰委員会の委員長：監事→幹事

組織図について、不足の委員会を追加した上で承認した。

### 2-3 平成 31 年度役員および代議員選挙

高橋会長より、資料 H30-3-2-3-1～2 に基づき、スケジュールおよび改選数に関して説明があり、改選数の決定を 7 月 1 日までにを行うこと、役員および代議員の立候補締め切りが 11 月末であること、立候補者数が改選数に満たない場合は理事会ならびに支部役員会の推薦候補者を加え、12 月以降に最終決定されることを確認した。次回理事会にて、理事会からの候補者を内々に選定。

### 2-4 表彰委員会関連事項

高橋会長より、資料 H30-3-2-4-1～2 に基づき説明があった。科学技術賞、若手科学者賞についての表彰候補者の説明があった。両賞とも候補者が辞退したため、学会としての推薦は見送った。

H30-3-2-4-2 のスガウエザリング財団に関しては、メールニュースで学会員に告知、希望者を募り（8 月末締め切り）、次回理事会で推薦者を決定。

### 2-5 総務関連事項

#### ・協賛依頼

片山理事より、資料 H30-3-2-5-1-1～6 に基づき、協賛依頼の説明があり、いずれの依頼に対しても承認

回答済みであることが報告された。新規案件である日本建築仕上学会についても満場異議なくこの協賛を承認した。

- ・後援依頼

片山理事より、H30-3-2-5-2に基づき、説明があった。承認回答済みであることが報告された。

- ・平成 29 年度下期 JIS 印税

片山理事より、資料 H30-3-2-5-3 に基づき、平成 29 年度下期の各種 JIS 印税の入金に関して説明があり、これを承認した。

## 2-6 入会審査

事務局の八木橋氏より、資料 H30-3-2-6 に基づき、会員状況、入会者、退会者について報告があり、11 名の入会者については満場異議なくこれらを承認した。

## 2-7 70 周年記念事業

下川理事より、資料 H30-3-2-7-1 に基づき、70 周年記念事業、国際色彩デー (ICD) に関する説明があり、趣旨や方針、今後の予定について報告された。ICD のロゴは AIC サイトにあるはずのものを使用する。

事務局の八木橋氏より募金状態 (37 名から 74 万 7 千円) が報告された。

「今年の色 (色彩賞)」について、さまざまな議論がなされた。「今年の色」と「色彩賞」は別途という考え方もある。「今年の色」の募集は本年度から開始したい。「色彩賞」はもう少し時間をかけて議論を進めていく。70 周年記念事業とは別に検討を進める。下川理事から再度提案がなされることとなった。

色彩教材データベース創設に関する提案について、H30-3-2-10-2、H30-3-2-7-2 に基づき、高橋会長から背景が、下川理事から検討事項に関して説明があった。サービスは学会会員に限定することが前提であることが確認された。内容の確認の方法、色彩学会と提供者の名前を併記等、運用規定については順次制定していく。教育普及委員会の作業項目か。オンラインでの運用 (パスワード保護) の方向性でいく。有償/無償については継続検討。基本的にはコンテンツの収集からスタートする。

## 2-8 HP 関連事項

平井理事より、資料 H30-3-2-8-1 に基づき、ML の運用に関する説明があった。投稿された内容についての確認は広報委員会が行うことが承認された。一般会員からの投稿は支部、研究会を通じた場合に限定し、事務局、研究会からの発信に制限する。拡散 (引用しての再配信) は制限せず。

平井理事より、資料 H30-3-2-8-2 に基づき、報告記事の Web 記載に関する説明があった。校閲の有無に関して検討され、HP 上での公開であるために後日修正可能であること、基本的には「報告」記事であることから、広報委員会を通じて、広報委員長の掲載承認を受けた後に公開する、ということで満場異議なく承認された。

## 2-9 理事会開催日程

10 月 6 日の 14:00。次回重要項目：改選理事のリストアップ、本人の内諾は不要。

## 2-10 その他

高橋会長より、資料 H30-3-2-10-1 に基づき、AFT との新契約 (講師派遣、企画運営) の説明があった。条件や金額については、現在交渉継続中。

高橋会長より、資料 H30-3-2-10-3 に基づき、JABEE 連絡協議会に関する紹介があった。情報収集という観点から一名担当者をアサインする方向で承認された。人選については後日。

## 3. 報告事項

### 3-1 法人登記報告

事務局の八木橋氏から、書類がほぼ揃った旨報告があった。

### 3-2 財務報告

河本理事から、資料 H30-3-3-2 に基づき、財務状況について報告された。支出に関しては、負担金支出（JCIE、東京商工会議所）、雑支出（学会賞、奨励賞、等ほぼ予定通り）。会費収入 64%。現状では、ほぼ問題なし。須長理事から、本年度は、年表追加にともない、学会誌での支出が例年よりも多くなっていることが報告された。

### 3-3 委員会報告

- ・広報委員会、編集委員会

岩井理事から、資料 H30-3-3-3 に基づいて、学会誌とニュースの統合案について報告され、次回編集委員会にかけられることが報告された。

### 3-4 支部報告

- ・関西支部活動報告

片山理事から、資料 H30-3-4-1～2 に基づいて、関西支部総会、関西支部役員会議事録が報告された。

- ・関東支部活動報告

名取副会長（関東支部長）から、第一回関東支部役員会を 6 月 15 日に開催し、本年度の活動計画、役員担当などを検討したとの報告が口頭で行われた。

- ・東海支部活動報告

羽成支部長から、東海支部の活動に関する報告が口頭でなされた。

### 3-5 その他

・名取副会長から研究会大会に関する現状の報告があった。二日間開催は決定。実行委員会立ち上げ準備中。会場確認。7 月に第一回委員会(web)。第二回は現地で委員会。第三回は Web 会議。

・篠田副会長から、外部からの表彰に関する対応について問い合わせがあった。基本的には申し送りを参考にすればよいが、実績としては、文科省とスガの 2 件程度であると回答があった。

- ・組織委員会において、全委員会は理事につながっているか？ - 必ずしもそうではない。

・事業担当理事（篠田副会長は研究会大会、全国大会の実行委員会に参画。）下川理事も 70 周年記念事業担当として実行委員に参加してもらおう（高橋会長から依頼）

以上、議題のすべてを終了したので、閉会を宣した。